

平成22年度

学 生 募 集 要 項

入 学 案 内

(出願書類添付)

高 専

試験区分	出 願 期 間	試 験 日	合格(内定)発表
推 薦	平成22年1月6日(水)～1月12日(火)	平成22年1月16日(土)	平成22年1月21日(木)
学 力	平成22年1月28日(木)～2月5日(金)	平成22年2月21日(日)	平成22年3月1日(月)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

佐 世 保 工 業 高 等 専 門 学 校

佐 世 保 市 沖 新 町 1 番 1 号

郵便番号 〒857-1193
電 話 (0956)34-8428 (入試係)
F A X (0956)34-8425 (学生課)
E-mail nyusi@post.cc.sasebo.ac.jp
ホームページアドレス <http://www.sasebo.ac.jp/>

【本校の教育目標】

- (1) ものづくりや創造する喜びと学ぶ楽しさを早期に知ることを通して、明確な職業意識、学習意欲を養成する。
- (2) 高度科学技術の中核となって推進するための基礎知識と基礎技能、専門知識を身につけ、自ら課題を探究し、解決できる能力を養成する。
- (3) 実験実習など体験学習を重視して豊かな創造性と実践力を養成する。
- (4) 論理的な思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養成する。
- (5) 情報技術の進展に対応できるよう、全学科において情報リテラシーの向上をはかる。
- (6) 豊かな教養と倫理観を身につけ、地球的な視野で人類の幸福のために貢献できる能力を養成する。

【各学科の教育目標】

○ 一般科目

- (1) 人文・社会・保健体育系科目を充実し、心身ともに豊かな人間性と倫理観を育成する。
- (2) 理数系科目では実験・実習の体験的学習を重視し、理論と実践に導かれた創造性と実践力を育成する。
- (3) 日本語・英語教育を充実し、国際的に活躍できる技術者としてのコミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上を図り人間力を育成する。
- (4) 「くさび形」教育課程の長所を活かして、専門科目との連携・融合を図り、専門科目学習への動機づけを推進する。

○ 機械工学科

- (1) 応用数学、一般物理、情報処理などの基礎科学を充実し、工業の基礎となる材料力学・熱力学・流体工学・機構学など力学関連科目を修得することにより、技術者としての基礎能力を育成する。
- (2) 創作実習・工作実習・ものづくり総合実習・工学実験などの実技教育を早期から習得することにより、実践力や創造性を培い、卒業研究では自学自習能力と問題解決能力を育成する。
- (3) 設計製図・材料学・機械工作法・電気工学・制御工学などを修得し、メカトロニクス技術とシステムデザイン能力を育成する。

○ 電気電子工学科

- (1) 電気磁気学、電気回路の電気系基礎科目や応用数学、一般物理などの工業基礎科目を充実させるとともに、技術者としての強い責任感や倫理観を育成する。
- (2) 電気機器、高電圧工学、電気電子材料、電力工学、電気設計などの電気系分野や電子回路、電子工学、電気電子計測などの電子系分野および通信工学、情報通信ネットワーク、電子計算機応用、情報工学基礎演習、情報処理演習などの情報リテラシーおよび通信の3分野での幅広い能力を養成し自身で課題の追求や解決できる技術者を育成する。
- (3) 創作実習、電気電子情報工学実験や卒業研究などの実験実習の体験的学習を重視し、計画、遂行、データ解析、工学的考察および説明能力を育成する。

○ 電子制御工学科

- (1) 応用数学、一般物理、数値プログラミングなどの基礎科学を充実し、電子情報系の基礎となる電気磁気学・電子回路・ソフトウェア科学・システムプログラム論などを体系的に修得することにより、情報システムを構築し、開発できる技術者としての基礎能力を育成する。
- (2) 創作実習・情報処理・工学実験などの実技演習科目を早期から修得させ、実践力や創造性を培い、卒業研究では自学自習能力と問題解決能力を育成する。
- (3) ロボット工学・計測工学・電子制御工学・工学基礎概論などを修得し、情報制御技術の総合化と電子制御システムの創成能力を育成する。

○ 物質工学科

- (1) 生物、応用数学、一般物理、情報処理などの基礎科学を充実し、物質・生物系の基礎となる無機・有機・物理・分析化学などを体系的に修得させ、物質の本質を理解し、新素材を開発できる技術者としての基礎能力を育成する。
- (2) 創作実習、情報処理、工学実験などの実験演習を早期から修得させ、実践力や創造性を培い、卒業研究では自学自習能力と問題解決能力を育成する。
- (3) 物質系では、無機・有機・高分子材の合成、分析、測定、評価法などを修得させ、生物系では、化学を基礎に生物工学や培養・遺伝子工学の修得を通じて、化学、医薬品、食品工業界で活躍できる人間性豊かで創造性に富む技術者を育成する。

受検生の皆さんへ

佐世保工業高等専門学校における入学者受入方針（アドミッションポリシー）

佐世保工業高等専門学校は、本科5年間にわたる一貫教育を通して、ものづくりの基盤を支える技術者に要求される基礎学力と高い専門知識を身につけ、創造性と実践力に富み、豊かな教養と人間性、国際性をそなえ、社会に貢献できる人材を育成します。

専攻科では、さらに専門を深めるとともに他分野の専門的基礎をも学ぶ融合型教育を加えて、複眼的視野をもち、ものづくりに対応しうる人材を育成します。

本校では、基礎学力を身につけた次のような人に入学してほしいと考えています。

- (1) 自然現象に対して好奇心が強い人
- (2) 夢をもち、それに向かって努力できる人
- (3) ものづくりが好きな人
- (4) 技術者として人類の幸福のために貢献したい人
- (5) 技術者として国際的に活躍したい人

入学生は、全員、入学後、10頁の「6 日本技術者教育認定機構（JABEE）対応教育プログラムについて」に示すプログラムが適用されることとなります。

平成 22 年度

佐世保工業高等専門学校学生募集要項

〔1〕 募集人員

学 科 名	募 集 人 員	備 考
機 械 工 学 科	40 名	推薦による募集人員は、各学科とも入学定員の 30%程度とします。
電 気 電 子 工 学 科	40 名	
電 子 制 御 工 学 科	40 名	
物 質 工 学 科	40 名	

〔2〕 選抜の方法

入学者の選抜は、推薦によるものと、学力検査によるものとの2つの方法で行います。

〔3〕 推薦による入学者の選抜

1. 選 抜 者 数

学 科 名	選 抜 者 数	備 考
機 械 工 学 科	12 名程度	推薦による志望学科は第1志望に限ります。
電 気 電 子 工 学 科	12 名程度	
電 子 制 御 工 学 科	12 名程度	
物 質 工 学 科	12 名程度	

2. 推 薦 人 員

1学校から推薦できる人員は、機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、物質工学科それぞれ各2名までとします。

3. 出 願 資 格

平成22年3月に中学校卒業見込みの者または中等教育学校の前期課程修了見込みの者で、次の要件を満たし、在籍学校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 健康で、人物が優れていて、技術者としての適性が認められる者
- (2) 在籍学校における第1学年から第3学年までの9教科(英語以外の選択教科を除く。)の成績が5段階評価で合計110以上の者
- (3) 本校に入学する意志が強固であって、合格した場合は必ず入学する者

4. 願 書 受 付

期 間	平成22年1月6日(水)から1月12日(火)まで(必着)
時 間	午前8時30分から午後5時まで。土・日曜日及び祝日は受け付けません。
場 所	〒857-1193 佐世保市沖新町1番1号 佐世保工業高等専門学校学生課入試係

5. 出 願 手 続

入学志願者は、次の書類等を取りまとめ、在籍する学校長を経て本校学生課入試係に提出してください。願書を郵送する場合は、必ず**書留郵便**としてください。

① 推 薦 書	本校所定の用紙を使用し、在籍する学校長が証明したもの。
② 入学志望理由書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
③ 入学志願書・ 写真票・受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。また、写真票及び受検票の所定欄には、3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽のたて4cm、よこ3cmの写真を貼付してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙または公立高校用様式を使用し、在籍する学校長が証明したもの。(第3学年の記録は、平成21年12月末現在で記入してください。)
⑤ 入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により志願者本人の名前で、 金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口から振り込んでください(ATM使用不可) 。振り込み後「 検定料納付証明書 」を入学志願書の裏面に貼付してください。 振込期間 平成21年12月14日(月)～平成22年1月12日(火) ※ 振り込みの際は、銀行の営業日や営業時間を十分に考慮して手続きを行って下さい。なお、検定料を願書受付最終日に振り込む場合においても、最終日午後5時までに 出願書類一式 を提出しなければなりませんので注意してください。
⑥ 返 信 用 封 筒 (別 添)	受検票送付用として、あて先・郵便番号を明記し、80円切手を貼付したもの1枚(速達を希望する場合は350円切手を貼付してください。)ただし、持参の場合は不要です。
⑦ あ て 名 票	2枚とも志願者本人の住所、氏名、電話番号を記入したもの。

6. 身体等に障がいがある入学志願者との事前相談

入学志願者で身体等に障がいがあるため、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願に先立ち学生課入試係に相談してください。

なお、相談の時期は、回答に要する時間等を考慮し、「推薦による入学者選抜」の志願希望者は、平成21年12月22日(火)までとさせていただきます。

7. 学年成績一覧表の提出

平成22年度の公立高等学校入学者選抜実施要領等により、在籍する学校長が作成した3年生の学年成績一覧表（学級別・番号順）を提出してください。その際、必ず本校受検者のデータが識別できるよう該当欄に氏名を明記し、マーカー等で下線を引いてください。

提出期限 平成22年2月10日（水）

8. 選抜の方法

推薦による入学者の選抜は、在籍する学校長から提出された推薦書、調査書及び面接の総合判定とします。なお、電気電子工学科、電子制御工学科の面接では、基礎的な問題について口頭試問を行います。

面接の日時・場所

期 日	集 合 時 間	場 所
平成22年1月16日(土)	午前9時	佐世保工業高等専門学校

※ 志願者数により、午前と午後に分けて面接を行うことがあり、その場合には事前に連絡致します。

9. 選抜結果の通知

選抜の結果は、本人及び在籍する学校長宛に文書で平成22年1月21日(木)に発送します。また、合格内定者の受検番号は、1月21日（木）午前10時に本校ホームページでも発表します。

アドレス <http://www.sasebo.ac.jp/>
(電話による問い合わせには、一切応じません。)

10. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、平成22年2月5日(金)までに「入学確約書」を提出しなければなりません。期限までに提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

11. 推薦入学に不合格となった者の学力検査の受検

推薦入学を志願した者が不合格となった場合は、〔4〕の「学力検査による入学者の選抜」により、学力検査を一切何の手続きをしなくても自動的に受検することができますので、受検を希望する者は、推薦入学の出願の際、入学志願書の「推薦入学志願者で合格内定とならなかった場合の学力検査受検希望の有無」の欄の「有」を○で囲み提出してください。（この場合、出願書類等の再提出及び検定料の再納付は必要ありません。）

また、推薦による入学者の選抜は第1志望のみでの選抜となりますが、学力検査による入学者の選抜は第3志望までとなっておりますので、学力検査の受検を希望する場合には、必ず、入学志願書に第2志望・第3志望を記入し、また、入学志願書と受検票にある学力検査の受検地を○で囲んでください。受検を希望しない場合及び第2志望・第3志望が無い場合は斜線を引いてください。

12. 合格発表

『〔4〕学力検査による入学者の選抜』の合格者と同時に発表します。

6ページを参照してください。

(電話による問い合わせには、一切応じません。)

